

ERINA賛助会セミナー

対ロシアビジネスの現状・課題・展望

一日揮の多角的展開を中心に

日揮株式会社 営業本部
本部長スタッフ 加藤資一

<Agenda>

1. ロシアにおける活動
2. ヤマールLNG建設プロジェクト
3. ハバロフスク温室野菜事業
4. ウラジオストク外来リハビリテーション事業
5. 第3回東方経済フォーラム
6. まとめ(現状・課題・展望)
7. 質疑応答

Business in the Russian Federation



Свежие овощи
каждый день

4

JGC JGC EVERGREEN

事業概要

1. 会社名 : JGC Evergreen LLC (以下、JEVE社)
2. 出資者 : 日揮 (82.2%)
: エネルゴ・インパルス社(13.3%)
: 道銀どさんこ3号(4.5%)
3. 資本金 : 5.56億ルーブル (11.6億円相当)
4. 事業 : “新鮮、安全、美味しい野菜”の生産・販売
5. 場所 : ロシア連邦ハバロフスク市工業団地内
6. 生産物 : トマト・キュウリ合計年間約1000トン…*
7. 販売先 : 市内スーパー、直売所、外食
8. 販売開始 : 2016年3月開始
9. 従業員数 : 78名

*ハバロフスク市内の市場シェア10%相当



Свежие овощи
каждый день

全体生産設備概要

JGC JGC EVERGREEN

1. 施設面積 : 現在2.8ha (2017年10月、5haに拡張決定。
10haまで拡張の余地あり)
2. 設備構成 : 連棟型ガラス温室 (フェンロー型)
サービスエリア (循環型養液栽培設備)
ボイラーハウス (ガスによる温湯暖房)
廊下
オフィス



10haまで温室を拡張した場合の完成予想図



Свежие овощи
каждый день

現在拡張工事中

JGC JGC EVERGREEN



まとめ

7

JGC JGC EVERGREEN

1. 野菜事業に取り組む時に考えたこと

- * 現地の要望の応えたい、
- * 小さなことから始める、こつこつと
- * 但し、スピード感を持って

2. 野菜事業を開始して考えたこと・わかったこと

- * ロシアは変わった、変わりつつある

3. 皆さんへのメッセージ（成功の要因）

- ① ニーズがあった、市場があった
- ② 信頼できるロシアのパートナーとであった
- ③ スピードを重視
- ④ 連邦政府、地方政府の支援+制度面が充実
- ⑤ 人材育成

ウラジオストク リハビリテーション事業

JGC

JGC JGC CORPORATION



出資

出資

社会医療法人 北斗
北斗病院JGC Hokuto Healthcare Service
in Free Port of Vladivostok (FPV)

外来リハビリテーションセンター

開業の目的

- 北斗病院殿が20年以上にわたり培ったリハビリテーションのノウハウを活かし、
1. 脳疾患による麻痺等の後遺障害を持つ患者、人工関節や外傷等による整形治療後の患者のADLおよびQOLを向上させ、早期の社会復帰を促す。
 2. 医療技術の移転、ロシア人セラピストの人材育成を図る。

ウラジオストク リハビリテーション事業 (事業の概要)

- ◆会社名 JGC Hokuto Healthcare Service, LLC
- ◆所在地 ロシア極東沿海地方ウラジオストク市
- ◆資本金 1.5億ルーブル
- ◆出資者 日揮株式会社(90%) 社会医療法人北斗(10%)
- ◆開業予定 2018年1月下旬 (プレオープン)
2018年4月 (グランドオープン)
- ◆開業場所 ウラジオストク市内 (中心部から車で約15分)
既存のオフィスビルのグランドフロアを賃貸 (530㎡)
- ◆開業時の体制
医師 2名 (整形外科医 1名、神経内科医 1名)
セラピスト 5名、看護師 2名
日本人セラピスト (指導役) 1名が常駐
(開業後は需要に応じてロシア人セラピストを育成し増員)

ウラジオストク リハビリテーション事業 (市場調査と開業準備)

市場調査と現地専門家に日本のリハビリテーションを知ってもらうことを目的に、現地のリハビリテーション教育施設の協力のもと、2016年11月より北斗病院殿の日本人セラピストによる教育プログラムを実施。日本のリハビリテーションの理解者を増やす。

毎回多くの専門家が受講



実技講習の後は座学を実施

まとめ

1. 医療事業に取り組む時に考えたこと

- ①まずロシア極東から始めよう
- ②今できることから始めよう
- ③小さいことから始めよう

2. わかったこと

- ①地域のニーズはある、地方政府の期待は大きい
- ②FEIEAの担当者によくやってくれる

3. 今の課題

- ①予定通りに開業させる
- ②如何に普及させるか。OMS,連邦・地方政府助成
- ③将来の展開は？